

地域密着型金融推進計画の進捗状況(平成17年4月～平成19年3月)

項 目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況 17年4月～19年3月	備 考
		17年度	18年度		
1. 事業再生・中小企業金融の円滑化					
(1) 創業・新事業支援機能等の強化	・「新事業支援事後モニタリング」や外部機関と連携し、創業・新事業の支援機能の強化を行います。 ・「新事業支援 事後モニタリング」実施先6先	・「新事業支援事後モニタリング」の実施 ・「産業クラスターサポート金融会議」、 「ベンチャーマーケット」へ参加し外部機関と連携を図り情報の共有化を進めます。	左記取組みを継続します。	・17年5月「中国地区産業クラスター会議」へ出席しました。 ・17年7月「ベンチャーマーケット岡山」へ出席しました。 ・17年9月「中国地域新規事業金融懇話会」へ出席しました。 ・18年1月「中国地区産業クラスターサポート金融会議岡山県地域分科会」へ出席しました。 ・18年5月「中国地区産業クラスターサポート金融会議」へ出席しました。 ・19年2月「中国地区産業クラスターサポート金融会議岡山県地域分科会」へ出席しました。 ・17～18年度「新事業支援事後モニタリング」を4先を実施しました。	
(2) 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化					
① 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化	・お客様に経営情報の提供やビジネス交流会の開催を行います。	しんきん合同ビジネス交流会の開催、経営セミナーを開催します。	左記の取組み実績の検証を行い、それを踏まえた効果的施策を策定します。	・17年7月「全信協しんきんビジネスマッチングサービス」に加盟しました。 ・17年9月「第1回しんきん合同ビジネス交流会」が開催され、取引先11社参加しました。 ・18年3月「びしん経営セミナー」を開催しました。 ・18年9月「第2回しんきん合同ビジネス交流会」が開催され、取引先12社参加しました。 ・19年3月「びしん経営セミナー」を開催しました。	
② 要注意債権化等の健全化等に向けた取組みの強化	・取引先、支援先に経営改善支援、指導等により要注意債権等の健全債権化に向けて取組みます。 ・債務者区分ランクアップ先6先	・企業再生支援委員会による取引先の経営改善支援により、ランクアップを行います。 ・岡山県中小企業再生支援協議会、中小企業診断士協会と連携を行います。	左記取組みを継続します。	・企業再生支援委員会による取引先の経営改善を支援しています。 17年度の債務者区分ランクアップ実績は1先です。 18年度の債務者区分ランクアップ実績は2先です。 ・岡山県中小企業再生支援協議会と連携、取引先の経営改善を支援しています。 ・17年9月1日中小企業診断士協会岡山県支部と取引先の経営改善について業務提携しました。 ・17年12月岡山県中小企業診断士協会と交流会を実施しました。 ・18年3月「びしん経営セミナー」を開催しました。 ・18年7月岡山県商工会連合会と経営指導についての意見交換会を実施しました。	
③ 健全債権化等の強化に関する実績等の公表	・お客様にわかりやすい形での公表を行います	・ディスクロージャー誌等でわかりやすい公表を行います。	左記取組みを継続します。	・17年7月 ディスクロージャー誌「みなさまとともに・・・BISIN'05」を発行、ディスクロージャー誌の中で金融再生法開示債権、リスク管理債権を公表しています。 ・17年11月ミニディスクロージャー誌を発行、平成17年度上期の業況を公表しました。 ・18年7月 ディスクロージャー誌「みなさまとともに・・・BISIN'06」を発行、ディスクロージャー誌の中で金融再生法開示債権、リスク管理債権を公表しています。 ・18年11月ミニディスクロージャー誌を発行、金融再生法ベースの債務者区分による開示を行いました。	
(3) 事業再生に向けた積極的取組み					
① 事業再生に向けた積極的取組み	・岡山県中小企業再生支援協議会や中小企業診断士協会と連携し企業の事業再生に積極的に取組みます。	・岡山県中小企業再生支援協議会へ企業の紹介をします。 ・中小企業診断士協会と連携します。	左記取組みを継続します。	・岡山県中小企業再生支援協議会と連携、取引先の経営改善を支援しています。 ・17年9月1日中小企業診断士協会岡山県支部と取引先の経営改善について業務提携しました。 ・18年1月27日岡山県商工会連合会と経営指導の業務連携に関する覚書を締結しました。 ・18年7月岡山県商工会連合会と経営指導についての意見交換会を実施しました。	
② 再生支援実績に関する情報開示の拡充及び再生ノウハウ共有化の一層の推進	・再生支援実績の情報開示については、成功事例について開示内容に留意し、公表の検討を行います。	・成功事例について内容に留意しつつ、開示の検討を行います。 ・「しんきん企業研究会」に参加し、事業再生等のノウハウの共有化を図り、その取組みを効果的に行います。	左記取組みを継続します。	・再生支援の具体的成功事例はありません。 ・17年8月「しんきん企業研究会」に参加しました。 ・18年2月「しんきん企業研究会」に参加しました。 ・18年9月「しんきん企業研究会」に参加しました。 ・19年2月「しんきん企業研究会」に参加しました。 事業再生についてのノウハウ等の共有化を行っています。	
(4) 担保・保証に過度に依存しない融資の推進					
① 担保・保証に過度に依存しない融資の推進	・当金庫の融資商品「ヒット」・「はばたき」の推進を行います。	・当金庫の融資商品「ヒット」・「はばたき」の推進を行います。 ・企業信用格付によるプライシングモデルを検討します。	・当金庫の融資商品「ヒット」・「はばたき」の推進を行います。 ・プライシングモデルを試行します。	・当金庫の融資商品「ヒット」・「はばたき」の推進を行っています ・企業信用格付によるプライシングモデルについて「企業信用格付委員会」で検討しています。	
② 中小企業の資金調達手法の多様化	・TKC会員との連携を図り、財務分析や再生手法等について検討を行います。	「金融機関・行政機関とTKC会員との交流会」に参加します。	左記取組みを継続します。	・17年7月「金融機関・行政機関とTKC会員との交流会」参加し、企業再生について意見交換を行いました。 ・17年12月「新会社法の解説セミナー」に参加しました。 ・18年1月27日岡山県商工会連合会と経営指導の業務連携に関する覚書を締結しました。 ・18年2月高梁商工会議所と提携し、会員特別融資制度を創設しました。 ・18年5月新見商工会議所と提携し、会員特別融資制度を創設しました。 ・19年3月備北・阿哲・真庭・吉備中央町商工会と提携し、会員特別融資制度を創設しました。	

地域密着型金融推進計画の進捗状況(平成17年4月～平成19年3月)

項 目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況 17年4月～19年3月	備 考
		17年度	18年度		
(5)顧客への説明態勢の整備、相談苦情処理機能の強化	・「苦情処理ワーキンググループ」の充実を図り、相談・苦情処理態勢の強化を行います。	・相談・苦情処理態勢について、処理状況、店内監査、事例に基づく研修を実施し、営業態勢の改善を行います。	左記取組みを継続します。	・相談・苦情処理について、会議等での事例発表、店内研修を実施しました。	
(6)人材育成	・目利き能力や経営改善支援業務のスキル向上を目的とした人材育成を行います。	・財務検定試験の実施します。 ・目利き能力や経営改善支援業務のスキル向上を目的とした「企業再生支援講座」等の研修に参加します。	左記取組みを継続します。	・財務検定試験を実施しました。 ・「企業再生支援講座」「目利き研修講座」等に参加しました。	
2. 経営力の強化					
(1)リスク管理態勢の充実	・信用リスク等の各種リスクの統括管理を行い、統合リスク管理態勢の確立を目指します。	・各種リスクについての規程の制定、改訂を行い、そして規程に沿った運用を行います。	左記取組みを継続します。	・17年 9月各種リスクについて規程の制定と改訂を行いました。 ・17年9月日本銀行主催の「金融高度化セミナー」へ参加しました。 ・17年12月日本銀行主催の「金融高度化セミナー」へ参加しました。 ・18年3月信金中金主催の「統合リスク管理勉強会」へ参加しました。 ・18年8月全国信用金庫主催「新しい自己資本比率規制(パーゼルⅡ)」に関する説明会」に参加しました。 ・リスク管理委員会、ALM委員会を開催し、各種リスクについて協議を行い、統合リスク管理態勢の整備を行っています。	
(2)収益管理態勢の整備と収益力の向上	・信用リスクデータの蓄積や企業格付の整備を進め、信用リスク管理の高度化に取組みます。	・企業信用格付によるプライシングモデルの検討します。	・プライシングモデルを試行します。	・17年8月企業信用格付委員会を開催しプライシングモデルの検討を行いました。 ・17年7月信用リスクデータベース説明会「SDB地区別説明会」に参加しました。 ・18年1月信用リスクデータベース説明会「信金中金SDB個別相談会」に参加しました。 ・18年7月信用リスクデータベース説明会「SDB地区別説明会」に参加しました。	
(3)ガバナンスの強化	・情報開示については積極的に取組み、また総代会において会員の総意を適切に反映させる仕組みを検討します。	・ディスクロージャー誌へ総代会の仕組み、総代の選任方法、氏名を掲載します。	左記取組みを継続します。	・17年7月ディスクロージャー誌「みなさまとともに・・・BISIN'05」を発行、ディスクロージャー誌の中で総代会の仕組み、総代の選任方法、個人情報保護法遵守の観点から同意書を取得したうえで総代氏名を掲載しました。 ・17年11月ミニディスクロージャー誌を発行、平成17年度上期の業績を公表しました。 ・18年7月ディスクロージャー誌「みなさまとともに・・・BISIN'06」を発行、ディスクロージャー誌の中で総代会の仕組み、総代の選任方法、個人情報保護法遵守の観点から同意書を取得したうえで総代氏名を掲載しました。 ・18年11月ミニディスクロージャー誌を発行、平成18年度上期の業績を公表しました。	
(4)法令等遵守(コンプライアンス)態勢の強化					
①営業店に対する法令遵守状況の点検強化等	・金融機関職員としての倫理感、モラル向上を図るため法令等遵守状況の点検強化に取組みます。	・全職員にコンプライアンスの認識強化のためコンプライアンス実施計画を作成し、計画に基づくコンプライアンスチェックを実施します。	・左記取組みを継続します。	・17年9月全職員にコンプライアンスチェックを実施しました。 ・18年1月コンプライアンス認識強化の説明を行いました。 ・18年4月コンプライアンス認識強化の説明を行いました。 ・保険、投資信託に関してのコンプライアンス研修を実施しています。 ・臨店監査、店内監査において、法令等遵守態勢の状況を監査しています。	
②適切な顧客情報の管理・取扱いの確保	・法令等の諸規程に基づき、より一層適切な管理・取扱いが確保されるよう態勢を構築します。	・個人情報の規程の制定、その取扱、管理について整備を進めます。	・左記取組みを継続します。	・個人情報取扱いに関して営業店監査を実施しました。 ・パソコンのデータ管理システム、鍵・カード管理機の導入を行いました。 ・個人情報の取扱いについては、規程整備の他、研修や本部指導により、適切に取扱われるように周知徹底しています。	
(5)ITの戦略的活用	・業界及び共同事務センター提供の施策を推進計画に盛り込んで、ITの戦略的活用を図ります。	・業界及び共同事務センター提供のIT戦略システムの有効活用を図ります。	・左記取組みを継続します。	・18年2月新ALMシステム研修に参加、18年度運用に向け準備しています。 ・18年5月新ALMシステム導入、運用を開始しました。 ・ローンサービスの予約受付窓口をホームページに掲載しています。	
(6)協同組織中央機関の機能強化	・信金中央金庫の経営相談・指導機能を積極的に活用します。	・信金中央金庫の経営効率分析、ALM支援を受けます	・左記取組みを継続します。	・17年8月信金中央金庫の経営効率分析を受けました。 ・18年3月信金中央金庫のコンプライアンス、リスク管理についての勉強会を開催しました。 ・18年7月信金中央金庫の有価証券ポートフォリオ分析を受けました。 ・18年8月信金中央金庫の経営効率分析を受けました。 ・19年2月信金中央金庫のALM支援 VAR研修に参加しました。	
3. 地域の利用者の利便性向上					
(1)地域貢献等に関する情報開示					
①地域貢献に関する情報開示	・お客様に地域貢献についてわかりやすい情報開示を行います。	・ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌、広報誌「きずな」の中で地域貢献についての情報開示を行います。	・左記取組みを継続します。	・17年7月ディスクロージャー誌「みなさまとともに・・・BISIN'05」を発行、ディスクロージャー誌の中に「備北信用金庫と地域社会」を掲載しています。 ・18年7月ディスクロージャー誌「みなさまとともに・・・BISIN'06」を発行、ディスクロージャー誌の中に「備北信用金庫と地域社会」を掲載しています ・17年5月、17年8月、18年1月、18年5月、18年9月、19年1月「きずな」を発行、各種会の活動等を掲載しています。	
②充実した分かりやすい情報開示の推進	・お客様の目線に立ち、充実したわかりやすい情報開示を行います。	・ディスクロージャー誌に関するアンケート調査を実施します。	・左記取組みを継続します。	・ディスクロージャー誌に関するアンケート調査は実施していません。	

地域密着型金融推進計画の進捗状況(平成17年4月～平成19年3月)

項 目	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況 17年4月～19年3月	備 考
		17年度	18年度		
(2)地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立	・アンケート調査を行い、顧客ニーズの特性把握に努め、顧客ニーズを踏まえたビジネスモデルを展開します。	・利用者の満足度アンケートを実施し、お客様のニーズを把握し、質の高いサービス提供に努めます。	・左記取組みを継続します。	・17年6月利用者満足度アンケートを実施しました。 ・17年12月利用者満足度アンケートを実施しました。 ・18年6月利用者満足度アンケートを実施しました。 ・18年12月利用者満足度アンケートを実施しました。	
(3)地域再生のための各種施策との連携	・地方公共団体、商工会議所等と連携を図り、地域振興・再生推進に向けた各種施策を支援します。	・地方公共団体、商工会議所等と連携を図り、新たな制度融資等の整備を行います。	・左記取組みを継続します。	・18年2月高梁商工会議所と提携し、会員特別融資制度を創設しました。 ・18年5月新見商工会議所と提携し、会員特別融資制度を創設しました。 ・19年3月備北・阿哲・真庭・吉備中央町商工会と提携し、会員特別融資制度を創設しました。	
4. 進捗状況の公表	・全役職員が一丸となってアクションプログラムに取組み、進捗状況の公表を行います	・ホームページにおいて進捗状況を公表し	・左記取組みを継続します。	・17年8月に機能強化計画を公表しました。 ・17年12月に機能強化計画の進捗状況の公表を行いました。 ・18年7月に機能強化計画の進捗状況の公表を行いました。 ・18年11月に機能強化計画の進捗状況の公表を行いました。	